



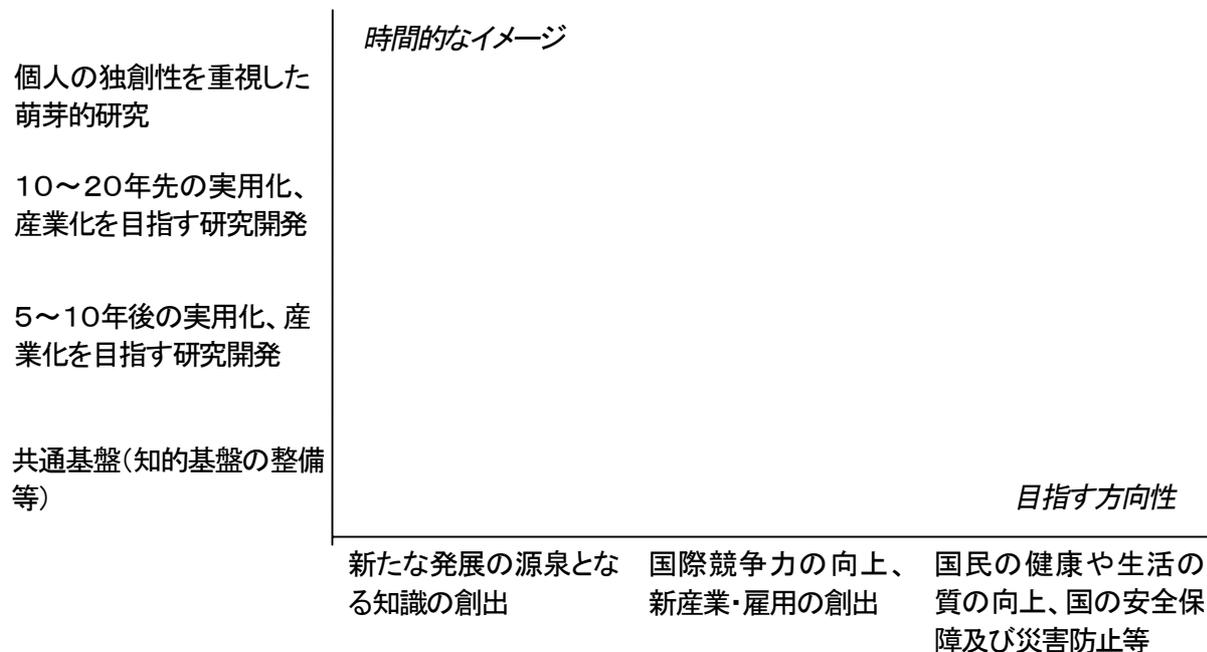
## (2) 施設・設備等の整備

(最低限の記載事項)

- 整備内容
- 平成13年度の予算額(14年度以降の計画についても可能な範囲で)
- 何かの計画に基づき対応している場合、その計画の名称と当該計画の内容に関する概要

## 2. これまでの研究開発成果と取組内容に関するマップ

(国家的社会的要請に関連づけた記載例)



## 3. 研究開発成果について

主要な領域・課題等においてこれまでに得られている研究成果のうち、

- 特許・論文の動向(どういう方面における成果が多いかという傾向的な内容で可)
- 国際学会・ワークショップ等での招待講演の状況
- 国内外での表彰実績

について記載。

## 4. 我が国のナノテクノロジー・材料分野に関する競争力に関する評価

## 5. 研究開発評価システム

省庁内で実施されているナノテクノロジー・材料分野に関する研究開発評価システムの概要(主要な制度ごとに整理)

## 6. ナノテクノロジー・材料分野の推進に向けた政策的見解

平成13年度から17年度までの五ヶ年を見通した上での問題意識等

- (1) 省として意識している研究開発のねらい、期待される効果に関する考え方
- (2) 産学官の役割分担・連携についての考え方
- (3) 他省庁との施策との関連で重複排除、効率化、工夫した点  
(取組内容の中で適宜事例的にピックアップして記載)

(4) これまでの研究開発の実施等から抽出されている課題

(記載例)

- 技術的にある部分に対する対応がネックになっておりブレークスルーがおきにくくなっている事例
- 制度的課題が内在しており研究開発の進捗を妨げている事例
- 研究開発を実際に行っているプレーヤーから寄せられている問題意識

## 7 . 今後のナノテクノロジー・材料分野の推進に関する展望

- 今後の重点化の方針等に関する自由なコメント